

ラテンアメリカ文学案内 FIESTA DE LETRAS

野谷文昭・旦 敬介 編著

書名

**「アントン・アメリカ文学案内
fiesta de LETRAS……文学の祭典**

初版発行 昭和五十九年十月十日発行

編者 野谷文昭・日向敬介

発行者 高橋直良

発行所 株式会社 冬樹社

東京都千代田区神田神保町三丁七番六号
電話：（03）5281-0346 振替：東京八十七七五七

編集担当 角田健司・吉田純一

印刷所 凸版印刷株式会社

製本所 小高製本工業株式会社

造本者 鈴木謙

定価

二三〇〇円

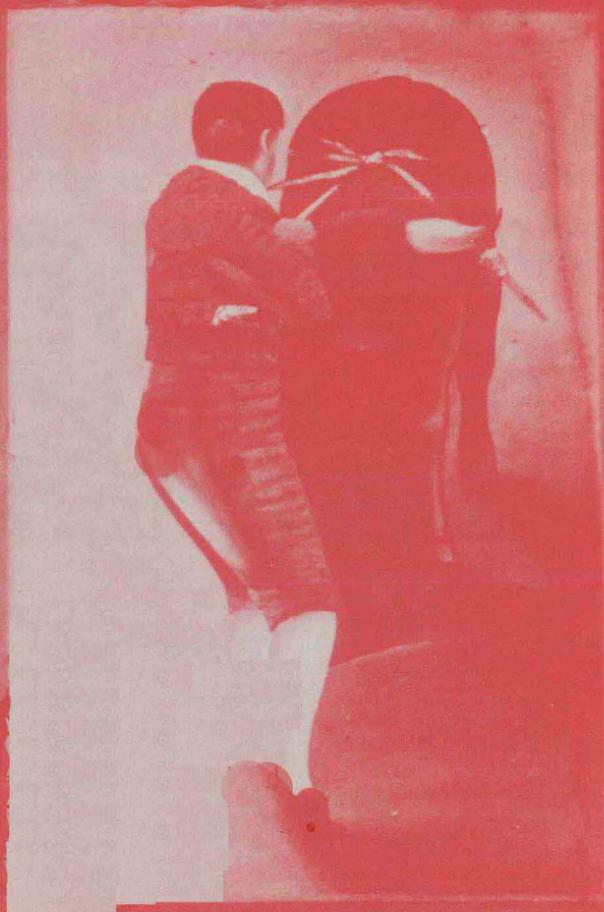
00094050451900

落葉の種本はお取扱いいたしません。

冬樹社

ESTATE OF
ラテン・アメリカ文学案内
文学の祭典

野谷文昭・十旦 敬介編著



LUGOSOS PREMIOS

目次

Índice

Intro 目次
Outline

8
●●●●●●●●●
ストラップ・ヴィジュアル
①②③

暴力
宗教
スペクタクル

24

コスマボリタンの夢 あるは御ひの文学
オクタビオ・バス 著者紹介

オクタビオ・バス

Oscarito PAY

●一九三四年生れ。メキシコの詩人。
著書、言葉の魔の自由、裏面
など。その他、エッセイ集に、メキシ
コ・エッセイズ等。官能性と言語、口性を論じた、孤独の迷宮、詩論、
東洋を特徴とするシゴルレアリスト、自らの夢、尼僧院ノイー、
ムの作品が多いが、俳句や仙教など、信仰の翼等々。

記録する病とこぼの爆破

目次

と東洋文化に対する関心も強い。

物語に、ビルカハバ地方の記録
〈ベルカ吉田史〉、恋愛魔話、エフ
ラックニゼンヌ、マイルス・ドナヒ
ー、スワロード、エドワード・マーリング等。
訳、じかんのスケーラー出版部がある。

目次

●一九五九年生れ。東京大学教養
学部教育学科卒。在学中(二年)

ペリー・ホリヒアを回る。現在、
東大大学院総合文化研究科「專攻」
英米文学、アメリカ文学。音楽にも
造詣が深い。主な論文に、「萬葉抄、
想の発見あるいは口と手、アフロギ
シスの立腹」(GSG)、モントリオール
チムベス(おみやげ)、アフロギス的なる
もの、『ヨリイカ』八三年七月号等。
翻訳に、ビルカハバ地方の記録
〈ベルカ吉田史〉、恋愛魔話、エフ
ラックニゼンヌ、マイルス・ドナヒ
ー、スワロード、エドワード・マーリング等。
訳、じかんのスケーラー出版部がある。

歴史と始原

三浦聖士

●一九四六年生れ。弘前高卒。
ユリイカ、現代思想の元編集長。
現在、文芸批評家。著書に「私とい
う現象」(幻のもうひとり)、『裏の明
るい裏』(以上を翻訳)、『主体の姿』
の水原(福武書店)がある。

平田達
●一九四五六年生れ。神戸市外國語
大学卒業。現在、関西大学文
学部助教授。スペイン文学の研究
が中心。

落合一義

●一九五二年生れ。東京大学大学
院社会学研究科了。ニューヨーク
州立大学大学院博士課程。現在、
中部大学国際関係学部国際文化學
科講師。専攻は文化人類学。メキ
シコが研究の中心。

キンのおののき
シンガ

落合一義

ルートチャーリフレの彼方
フロント

小野好恵

●一九四七年生れ。ユリイカ、カ
イエの元編集長。現在、名古屋にジ
ヤス出版、フロント評論を執筆中。
対談集に「四角いジャングル・ブッ
グ(文藝社)」がある。

都市
自然

81

鳥居平食

76

暗喩としての娼婦

野谷文輔

80

ロアハストス

イメージの変容 展開するアラタガ小説
山崎裕子著 分担訳

匂いの
地理学

寺尾順平

●一九三六年生れ。早稲田大学
学院法学部教員。現在、早稲田
大学法学院研究科了。現在、スペイン語
に於けるスペイン語の発展過程等
を研究。

ヨウコウ

ヨウコウ

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

アスクヌ・ロア・バストス

Augusto ROA BASTOS

●一九一七年生れ。パラグアイの小説家。

若くしてチャーチ戦争、外交官などを経て、友人の子として六〇

年に小説家として登場。

アルゼンチンにて弟として七〇年代

には一時帰国していたが、現在は、フランスに在住。独裁者小説の傑

作とされる至高の存在たる余は

がある。

山藤昭子

●一九四七年生れ。大阪外國語大

学大学院外國語学研究科了。現在、

神戸理科大学商學部一般教育学科

講師。現代イスラエル文学

特にガルシア・マルケスの研究が

特によくある。

中心。

●一九四七年生れ。現在は、

アルゼンチンにて弟として七〇年代

には一時帰国していたが、現在は、

フランスに在住。独裁者小説の傑

作とされる至高の存在たる余は

がある。

華野進

●一九四七年生れ。華道家。海

洋球に興味をもつて、名義でアーロ

近タブロ野球論を刊行(中央公

論社)する予定。

恒川恵市

●一九四八年生れ。東京大学大学

院社会学研究科了。現在、東京大

学校教育学部中南米援助教員。ラテ

ンアメリカの社会、政治が研究の

中心。

独裁者の憂鬱

恒川恵市

●一九四七年生れ。東京大学大学

院社会学研究科了。現在、東京大

学校教育学部中南米援助教員。ラテ

ンアメリカの社会、政治が研究の

中心。

中心のない渦巻き

山本佳夫

●一九四七年生れ。東京大学大学

院修士課程了。現在、お茶の水女

子大学助教授。専攻一九世纪美国

小説。著書に「テキストの記憶論」

、『金縛』、翻訳に「マックス・シビ

オク、シャーロック・ホーリーの記

号譜」(岩波書店)、『スィサン・ソン

ダク』(講談社)等がある。

房事がある。

横尾忠則

●一九三六年生れ。アーティスト。

美術(「インヘー(文藝春秋)、横

屋忠則全集(講談社)等がある。

素晴らしいカリブ海野球

草野進

●一九四七年生れ。華道家。海

洋球に興味をもつて、名義でアーロ

近タブロ野球論を刊行(中央公

論社)する予定。

河村要助

●一九四四年生れ。イラストレーター。

音楽、特にサルサに造詣が

深く、著書に「サルサ天国」(話の

特集)等がある。

サルサにお手あげ

河村要助

横尾忠則

●一九三六年生れ。アーティスト。

美術(「インヘー(文藝春秋)、横

屋忠則全集(講談社)等がある。

人間

ヨーロッパ・アメリカ

スカラシティ・ヴィジュアル

97

144

154

交通

反近代の文学

木村榮一

罪を貪る大陸

今井雄一

156

横尾忠則

●一九三六年生れ。アーティスト。

美術(「インヘー(文藝春秋)、横

屋忠則全集(講談社)等がある。

ガルシア
マルケスの館
家

横尾忠則

●一九三六年生れ。アーティスト。

美術(「インヘー(文藝春秋)、横

屋忠則全集(講談社)等がある。

150

104

木村肇一

現代小説を中心に研究。主な論文。
・一九四三年生れ。神戸市外國語
大学イスパニア語学科卒業。現在、神
戸市外國語大学イスパニア語学科翻
訳。ラテンアメリカの歴史書がある。

今井雄一

東京外國語大学スペイン語学科
卒。現在、朝日新聞東京本社学芸
部記者。

スペインを軸とするイス
バノアメリカ諸国との関係等が研究
の中心。

177

年表 *cronología 1300-1984*

- 征服時代 驚異的現実の報告
1920年代 新たなスペイン語を求めて
世紀末 热狂の前衛詩人たち
ブームの時代 都市実験物語

193

仮面の剝奪

安藤哲行

●一九四八年生れ。神戸市外國語
大学大学院外國語学研究科了。現
在、博南大学国際言語文化学院国
際言語文化学科講師。カルロス・
ファン・ヌニセスの研究が中心。主な論
文に「カルロス・ファン・ヌニセスの物語
世界」(西班牙語)、二〇一二年、日本
イスパニヤ学会。翻訳「カルロス・
ファン・ヌニセス」(Herranz)、
「エウヘニア・アチャイア」(Herranz)
経済歴史が研究の中心。

血まみれの欲望

山崎カヲル

●一九四三年生れ。法政大学大学
院了。現在、東京経済大学経済
部助教授。メキシコ、キューバの
南北問題が研究の中心。

山崎カヲル

224

ニカン

南アメリカの復讐
旦蔵介

スペインを軸とするイス
バノアメリカ諸国との関係等が研究
の中心。

174

加藤繪

南のアリゾン

加藤繪

●一九四九年生れ。ウニベルシタ
デ・ラス・ラマス・デ・ラ・芸術学部大
学院美術研究科了。現在、国際基督教
大学教養学部人文科学講師。

ラテンアメリカの美術史が研究の

中心。

地区製版 白砂昭義

スープスターの時代

map 地図

184

●一九二一年生れ。スペイン時代のナサニエル・アーヴィング文学

ジーン・フランシス・ホーリー
Jean FRANCO

●一九二四年生れ。イギリスのラ
テン・スペイン語文学研究者。現在コ
ロニア大学教授。著書に「詩と
本筋の井詠法」、セサル・ハリエト
ルルフォ等が研究の中心。

杉山晃
●一九五〇年生れ。東京外國語大
学大学院外國語学研究科了。現在、
学習院大学文学部言語文化共同研究
所講師。バルガス・リヨサ「アン
ヘル・フォ等が研究の中心。

169

球技場の熱い午後

岡野健一郎

●一九二一年生れ。東京大学文学
部心理学科卒。七〇、七一年サッ
カード日本代表チームの監督をつと
める。現在、日本サッカー協会理
事、日本体育協会理事。日本オリ
ンピック委員会会務秘書事務主事。

リリアム

リリアム

●一九二一年生れ。スペイン語文
部心理学科卒。七〇、七一年サッ
カード日本代表チームの監督をつと
める。現在、日本サッカー協会理
事、日本体育協会理事。日本オリ
ンピック委員会会務秘書事務主事。

インディ・ムーモの影

山藤幸夫

• 一九四七年生れ。大阪外國語大学大学院外国語学研究科了。現在、京都産業大学教養部助教授。専門はスペイン・アメリカ文学、特にバルガス・リヨナ、アルグエダス、インディバニスモの研究が中心。主な論文に「『蝶の家』に見る全般小説の試み」(『外國語・外國文學研究』4号)、大阪外國語大学院修士論文がある。

255

二二世紀を迎える ラテン・アメリカ文学

アレッホ・カルペンティエル

荻内謙之訳

• 一九〇四年生れ。一九八〇年没。

ギューパーの小説家。(二十世纪の

パリのシユルレアリストに属す)

新大陸の現実を〈魔術的〉アリズムにより美化する。そしてアプロ-

キ・コバーバ文化にアインディティ・大学、イスパニア学科修士課程了。

を提出。《時間の魔術師》の異名を持つ。また、音楽にも造詣が深く、ベイン、ラテン・アメリカの演劇をい、著書に『失われた足跡』この世の王国等がある。

マヌエル・フジタをめぐる 高橋源一郎

289

タンゴのリズムに魅せられて

マヌエル・フジタをめぐる 高橋源一郎

• 一九五三年生れ。東京大学文学部美術史学科卒。東京大学大学院人文学科博士課程了。専攻は西洋美術史。現在、美術・写真部評論にて活動中。著書に『写真部市』(冬樹社)がある。

ボクシング 野獸たちの最後の戦い

伊藤俊治

249

越境者の饗宴

野谷文昭

四方田大彦

• 一九五三年生れ。東京大学文学部美術史学科卒。東京大学大学院人文学科比較文学・比較文化学科博士

課程を満期退学。現在、東洋大学講師。スヴィフト論、英國美術をはじめ様々な評論活動を行つてゐる。

著書に『ラミエールの闇』(創出版社)、『クリティック』(冬樹社)等がある。

ボルヘスと映画の審問

四方田大彦

• 一九五三年生れ。神戸市外國語大学、イスパニア学科修士課程了。

現在、東京経済大学講師。主にス

ーヴィング論、英國美術をはじめ様々な評論活動を行つてゐる。

著書に『ラミエールの闇』(創出

版社)、『クリティック』(冬樹社)等がある。

ブームの終焉

野谷文昭

284

268

242

• 一九五一年生れ。小説家。現代アーティスト文学、現代詩等に強い関心を寄せている。著書に『さようなら、ギャングたち』(講談社)、『虹の彼方に』(中央公論社)がある。

306

索引 *Indice general*

313

参考文献 *Bibliografia*

野谷文昭 *Oniro*

野谷文昭

• 一九四八年生れ。東京外國語大学ロマンス系言語学科卒。現在、津田塾大学講師(文学)。(一九五〇年代の前衛文學)「九五〇・六〇年代の新小説等」を研究する。主な論文に「バスクのエロチシズム」(ペルセウス・ムック本)、「恋潮」(「恋潮」)、『テル・メツカ一九二〇年代』(作家の群像)、「イベロ・ア・メツカ研究」(3巻1・2号)、上智大学ペルソニアリガ研究所「翻訳にフォーカス」(脚注文のキス)〔集英社〕、ガルシア・マルケス「予告された殺人の記録」(新潮社)等がある。

ホルヘ・ルフィネリ

石井歴史
Iorge RUFFINELLI

• 一九五九年生れ。東京大学教養大学の教鞭をとり、現在、一代メキシコ文化專攻。ストラクチャ・法の編集長でもある。著書に『現在進行形の批評』等がある。

ラテン・アメリカ人にこうての ラテン・アメリカ文学

人びとをもつ結果が
人びとをもつ結果が

ホルヘ・ルフィネリ

石井歴史
Iorge RUFFINELLI

• 一九五九年生れ。東京大学教養大学ラテン・アメリカ科在学中。現

代メキシコ文化專攻。

足立脩行 の酌

酒

315

足立脩行 の酌

酒

足立脩行

• 一九四八年生れ。早稲田大学政治経済学部中退。現在、ノンフィクションライターソフト開発者。著書に『旅に善らす』(交通公社出版事業局)がある。

• 一九四八年生れ。早稲田大学政治経済学部中退。現在、ノンフィクションライターソフト開発者。著書に『旅に善らす』(交通公社出版事業局)がある。

297

本文凡例

①原註 講文中原註のあるものに関しては★印で対応を示す。

同「見開き内」註文を置いた。

②脚註 重要用語にはオード・ラインを書き、
解説を付し奇数頁欄外に置いた。

③図版 重複図版の不一合は偶数頁欄外に置いた。

④表記 人名は母國での全音を考慮して、
本全体での統一をはかった。

暴力

スカラップ・ヴィジナル

強姦された
女の土地。
○バスは

そう呼んだ

スペインの旅くねたむに、

犯されることで出発した大陸。

父親が不在のまま育つたその子供たちは、

再びは犯されま、と

自らをマチスその般、肉体で閉ざし、

女体のように開かれて、それを拒絶する。

戦いとは、

恐怖心を追い出すための戦いなのだ。……K.D



メキシコ革命は多数の図像的表現を生み、
有名な繪圖運動はそこから出発したのだし、

E・ウチの弟である愛人であったモレーニ
ウエストン的オルムの夢の中には、

必ず革命の「骨」をぐるぐるさせたのだ。

●——リベルの壁画部分。● ディナモドッティ撮影。一九七七年。▲

①——制服が制服でないが、違うは、
それだけである。市街戦の後、
ダーリングの死体をヒラグに横むこんで
ボーズをとるエルサルバドル政府軍兵士。

「リボンド」(撮影)▲
②——五万ラクア革命政府は、
急速に連携をもつてことにならぬが、
その政府軍兵士の左手に見えたグラフは、
こそもカリフォルニア州の「文化園」に
属していたことを思い出させる。

③——ライアード(撮影)
④——アカブルコでの出来事。
破壊活動のかどで通行される若者。▲

彼らは 反抗的な人間には こと欠かなかつた

トランプ、アマル、一世にはじまり、
シモン・ボリバー元大統領ビリヤ、
サンチャゴ元将軍、カストロ、それに、チエ
名をもつた確たる肉体たちが、
力をめぐして血をたきらせたのだった。
シモン・ボリバー元大統領ビリヤ、
サンチャゴ元将軍、カストロ、それに、チエ
名をもつた確たる肉体たちが、
力をめぐして血をたきらせたのだった。

しかし、世界中で力は数の背後に、
肉体が記号化されてゆくにうれて、
この大陸でも力は数の背後に、
視線の背後に隠れてゆく。
アルフアベットの団体名。

ここでは兵士らしさを装う兵士なら。
彼らの意志の権威は不透明なままだ。

確かに、彼らも匿名の三万ラクア革命の時代
名の知れぬコマンダーティ^ドの時代を、
やみくもに駆けぬけてゆくのだ。…K.D.

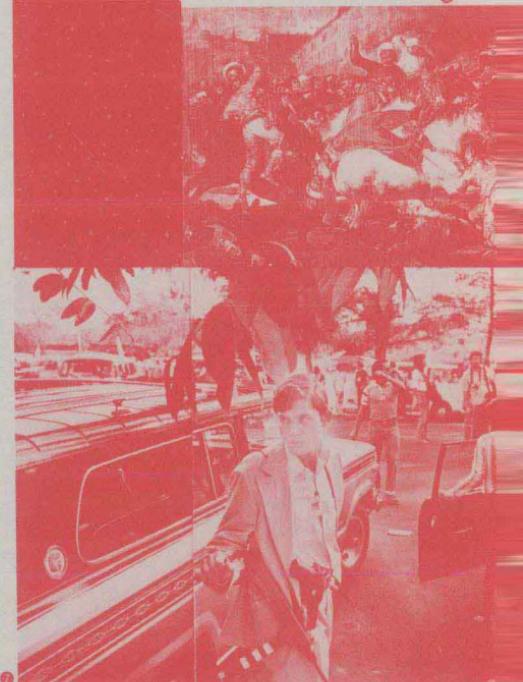
宗教

スカラップ・ヴィジュアル

異教の熱情は黒いマリアに血を捧げる

白人観光客の好奇の眼差しを浴びながら、クアダルーへ寺院の広場をインディオがひたすら膝行するのは、

一五二三年、アステカ時代に豊饒の女神ナントリが祀られたそのテペヤックの丘で、インディオのフアン・ディエゴが黒いマリアを見るという奇蹟が起った結果であるが、この混淆宗教はメキシコをはじめ、ティアワナコの太陽の門²やモチーカの大神殿、ナスカの地上絵などが見られる地域では必ずしも特異な現象ではない。……P.N.



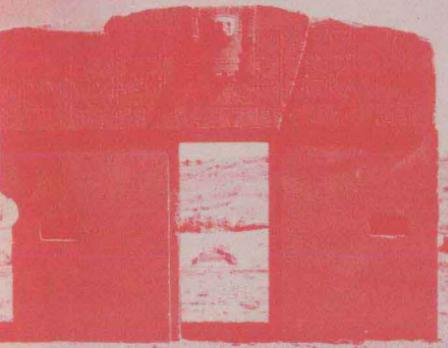
①一八〇〇年に始まるラテンアメリカ諸国独立は、ナポレオンのスペイン進攻による
血まみれの戦いがきっかけです。ゴヤ「マドリード、一八〇八年五月一日」。

②一九一八年費エルサルバドルでは反政府クーデタがボイコットを行なわれた。
呼びかける中で競選権が行なわれた。

その選舉キヤベーン会場で走るボランガード。イライザード撮影。

③一九一〇年「ルテスの脚下ベロデアルハイドは
メキシコの神殿内でララ今カ人の大虐殺を行なった。▲





①メキシコに渡ったナイセン・シヨーンは
メキシコ万歳でボクサーの骸骨カリカチの画を
スリレーへと運びさせた。

②無数の神靈宗教組織や靈媒者があふれる現在のブラジルは

コチコドライ族の中でもさうした人々の
充満する国であるかも知れない。

海の女神レマンシナの像の少女らが蠟燭を灯す。
カルロス・テラ・撮影。一九七九年。▲

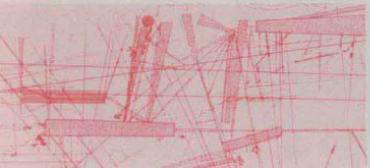
③ボリスト・トイ
撮影。一九七三年。▲

④映画「秘められた街」一九四七年。

⑤神父たち。▲

⑥インカに大きく先立つアワナコの太陽の門。
一枚の岩がならない。ケイダン撮影。

⑦ナスカの地上絵。▲



陰蔽された熱情は

突如として 噴出する

ブランジが帝政から共和政へと変貌した直後に

起きたカヌートスの戦いも

革命政府の安定を阻むかのように起きた

メキシコのクリスチロの叛乱も、

アイデコイドの喪失を恐れた

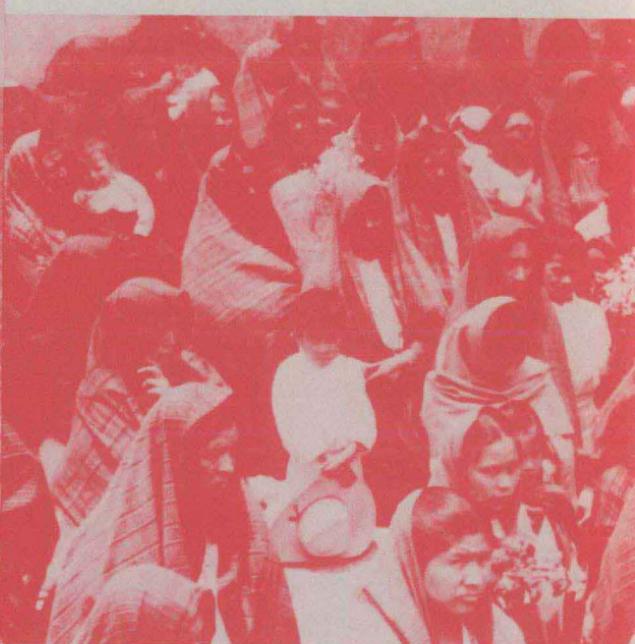
狂信的キリスト教徒による、

近代国家に対する異議申し立てであった。

ローマ法皇のメキシコ訪問に際して見られた

熱狂は、伏流となるキリスト教的熱情の

突然の噴出がもたらした現象なのだ。……E+N



①—最も熱心な信者、インディオの女性たち。
ファンルフォー撮影。メキシコ。

②—法皇の生誕は漫画となつて広められ、
神格化され、親しまれる。▲



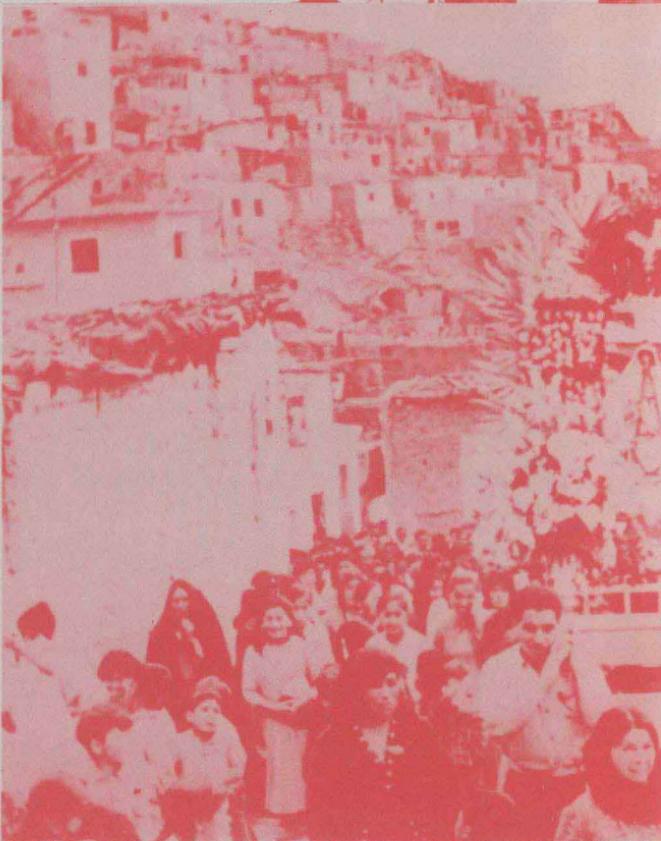


- マリア像を胸元に擎せて町を
ねり歩く洗礼行列。リマの「スマンド」。
- 尼僧たる。
- 一七八八年のパリ万国博覧会には
ラテンアメリカ諸国からも多数の参加が
あつた。民医学ギャラリーより。▲

新たな〈キホーテ神父〉は ラテンアメリカに渡った〈キホーテ神父〉を生む。

「グアダルーペの聖母万歳！ 悲しき政府よ滅べ！・スペイン人よ死ね！」と叫びて反乱の先頭に立つたミエル・イダルゴ、
ガルシア・マルケスの息子に洗礼を施した後、ギリラとして戦死したカミーロ・トーレス、
社会主義国カラグア文部大臣を務めるエルネスト・カルテナル、

彼らもまた、グラクスからヨシコ市まで裸足で歩いたフランシスコ会士や
ダングアイにインディオのユートピアを建設したイエス会士同様、〈キホーテ神父〉たちなのだ。……E・N



巨大な
すりばち状の

空間には

少年たちの夢と
男たちの誇りが
託されている

けれどもそこは、

ひとたび有事あればすぐさま
銃器で包囲された収容所と化す場所でもある。

いずれにしろも血の匂いがたちこめているのだ。
そしてその匂いとは、

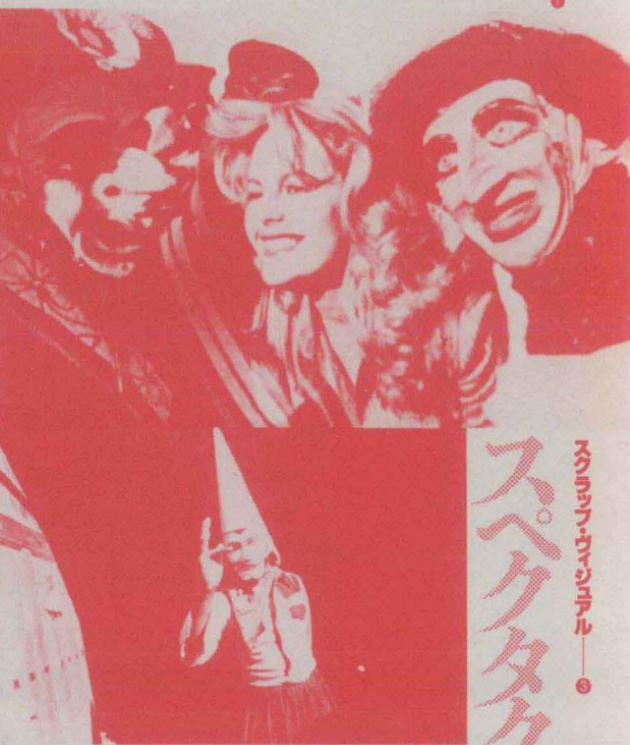
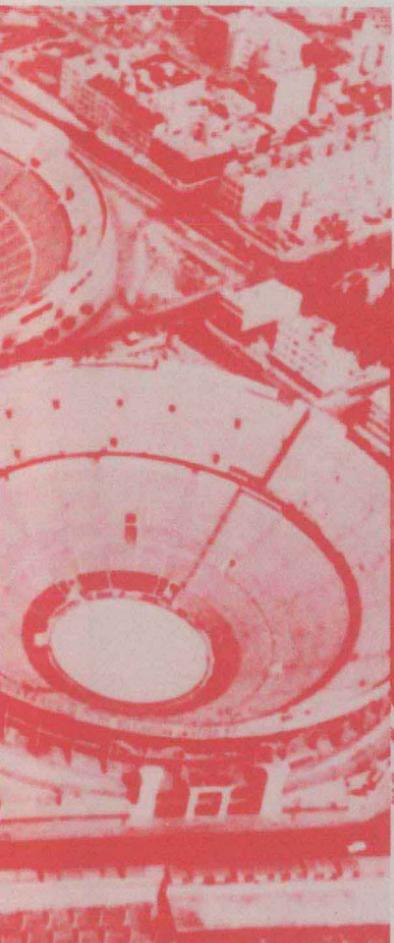
カトリシズムの秘める魔術的な
熱いサディズム的傾斜と

通底するものなのでは
あるまいが。

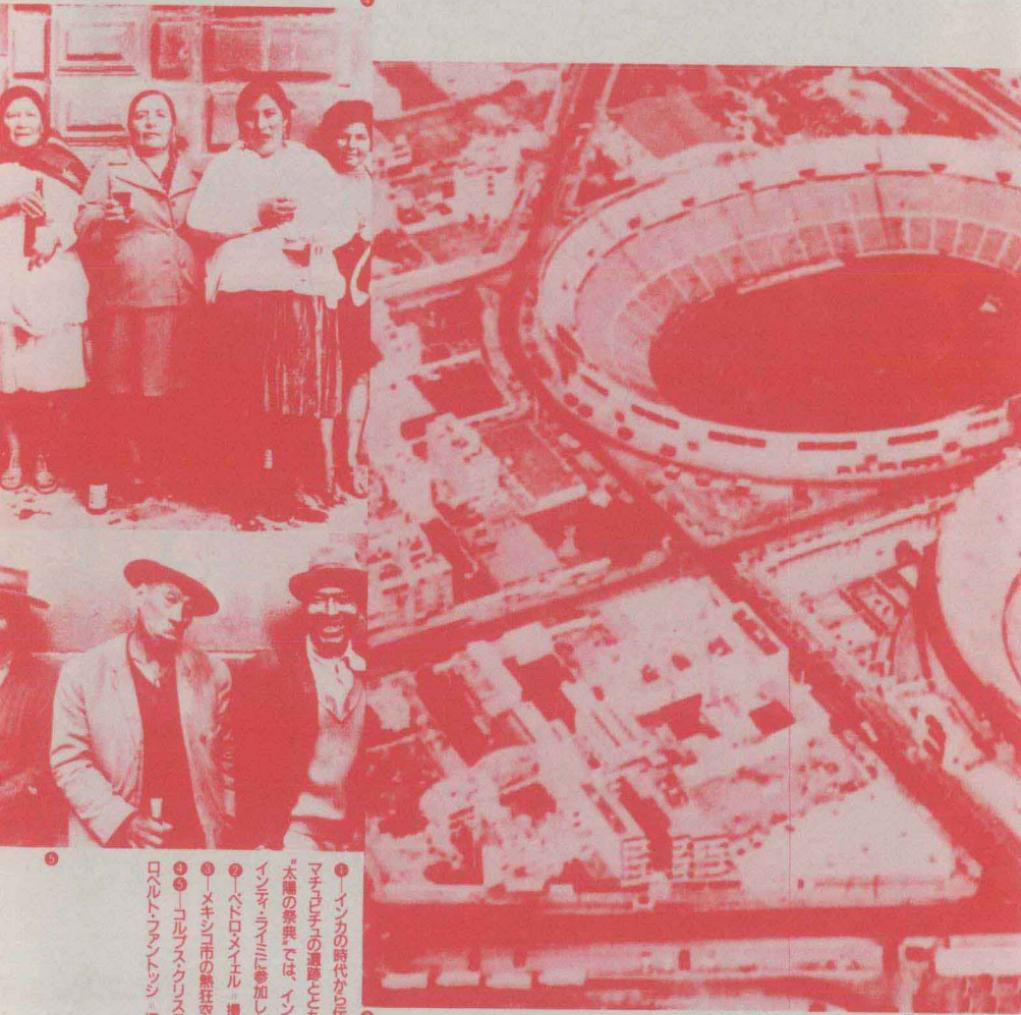
少年たちは、

標高四千メートル近い
うぶつの町でさうも、

空地を見つけてはボールを
蹴りはじめる。……K.D



ス。ペクタクル



- ① インカの時代から伝わるペルー・クスコの「インディ・ライヨ」の祭り。
マチゴジナの遺跡と「アーティ」の国最大の觀光資源であるこの
太陽の祭典では、インカの美学と現代とが交錯する。
インディ・ライヨに参加したミスペル。
- ② ベドロメイエル・撮影。▲
- ③ メキシコ市の熱狂空間、サンカルロスと牛鳴一フラサ・メコ。
- ④ フルブラ・クリスティーニー聖体の祭り・ペル。
- ⑤ ベルト・ファン・ヘンツ・撮影。▲